

環境経営レポート

＜2023年度＞

対象期間： 2023年4月1日～2024年3月31日



発行日 ： 2024年4月26日

長野鍛工株式会社

目次

1. 組織の概要	1P
2. 対象範囲	1P
3. 実施体制	2P
4. 環境経営方針	3P
5. 環境経営目標(中長期)	4P
6. 環境経営計画	4P
7. 事業所の改善取組	5P
8. 環境経営目標の実績と評価	6P
9. 環境経営活動の結果と評価・次年度の取組	7P
10. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反訴訟などの有無	8P
11. 代表者による全体評価と見直し・指示	8P

1. 組織の概要

- 1 名称及び代表者名
事業所名 長野鍛工株式会社
代表取締役 中村 基
- (2) 所在地
本社・長野工場 長野県長野市大字穂保字中之配291番地の1
上田工場 長野県上田市上田金井1558
豊田工場 長野県中野市大字穴田1854-3
関連会社 中野工場 中野市大字草間1248-5
(中野スタンピング株式会社)
- (3) 環境管理責任者・連絡先
責任者 八町 英樹
連絡先 TEL : 026-296-9201
fax : 026-296-6552
E-mail : naganotankou@nagatan.co.jp
- (4) 事業内容 輸送機器部品製造業、建設業
- (5) 事業の規模
創業 1953年
資本金 7,900万円
売上高 26億円

	本社・長野工場	上田工場	豊田工場	中野工場
敷地面積(m ²)	8,802	3,799	5,272	4,795
従業員(名)	97	51	17	41

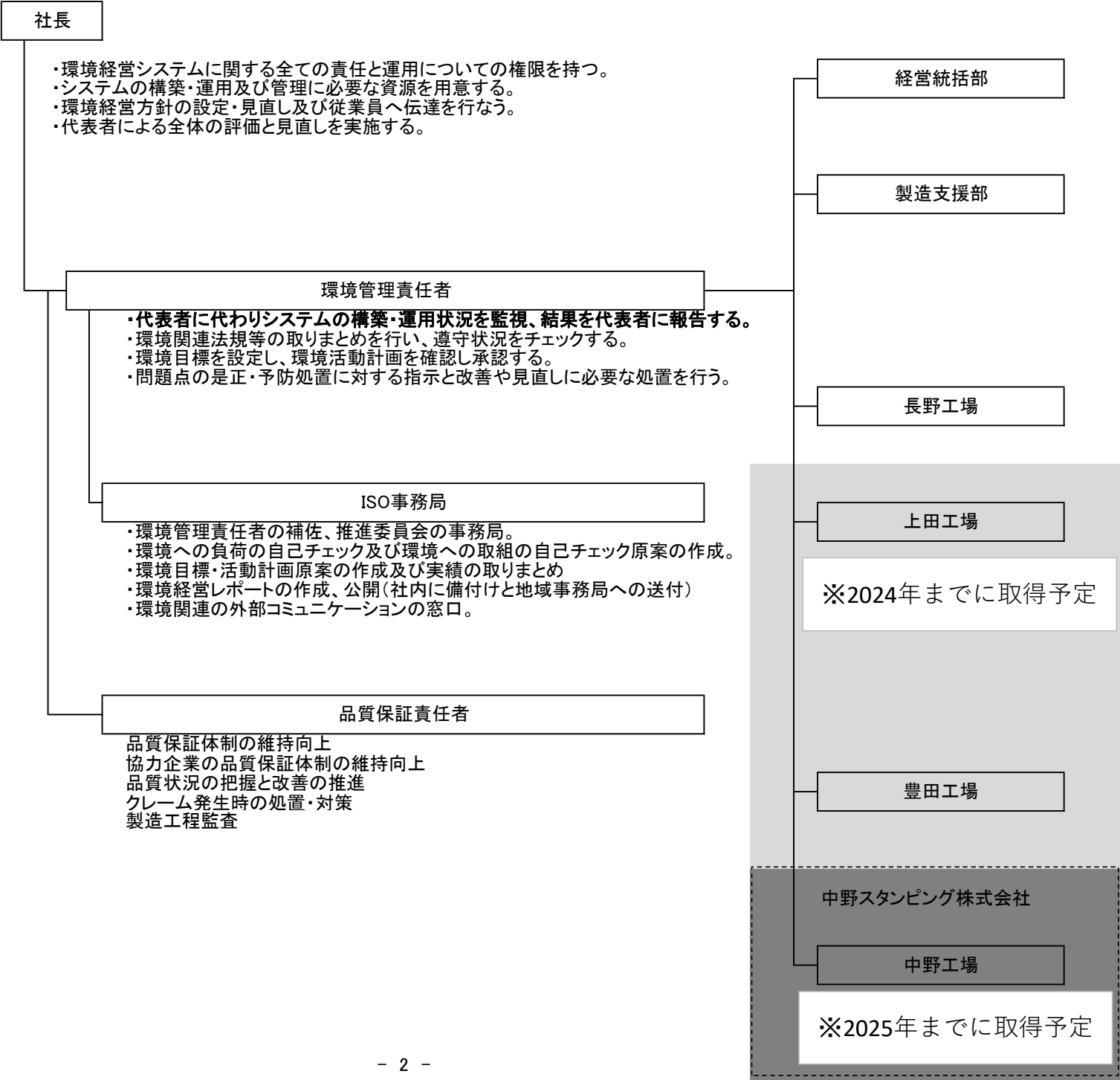
2. 対象範囲

- ・本社・長野工場(認証番号0014047)
- ・上田工場(段階的認証)
- ・豊田工場(段階的認証)
- ・事業年度:4月～3月
- ・レポート対象期間:4月～3月

3.体制 長野鍛工株式会社エコアクション21組織図<初版_2022/10/1>

エコアクション21における全従業員の役割

- ・環境経営方針、環境経営目標を基本に定められた活動計画に従い業務を遂行する。
- ・環境負荷の低減、品質向上、安全の確保と業務改善の提案
- ・異常時、緊急時の報告



4. 環 境 経 営 方 針

長野鍛工グループは、地球環境の保全と汚染の予防が世界共通の最重要課題であることを深く認識し、製造業の一員として可能な限り地球環境の維持・向上に努めます。

- 1．開発・設計・製造・販売において、省資源・省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量、廃棄物の削減に努めます。
- 2．継続的な改善活動を実施し、環境の保全・汚染の予防に努めます。
- 3．環境に関わる法規制、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 4．地域社会とのコミュニケーションを図り、地域の環境の保全に努めます。
- 5．環境経営方針は、グループ全社員に周知徹底します。
- 6．環境経営方針は、要求があれば社外に公開します。

制定日：2022年4月1日

長野鍛工株式会社
代表取締役社長 中村 基

5. 環境経営目標（中長期）

4月～3月

項 目		単 位	基準値(2021年)	2024年目標	2025年目標	2026年目標
二酸化炭素削減	CO2排出量	kg-CO2	2,532,296	2,456,327	2,431,004	2,405,681
		(%)	100%	97%	96%	95%
	電力	kWh	4,057,360	3,935,639	3,895,066	3,854,492
	ガソリン	ℓ	3,870	3,754	3,715	3,677
	軽油	ℓ	10,673	10,353	10,246	10,140
	灯油	ℓ	29,652	28,762	28,466	28,169
	A重油	ℓ	190,550	184,834	182,928	181,023
	都市ガス	m3	189	183	181	180
	LPG	kg	110,298	106,989	105,886	104,783
廃棄物	一般廃棄物	kg	12,836	12,451	12,323	12,194
	産業廃棄物	kg	223,977	217,258	215,018	212,778
水	水使用量	m ³	5,092	4,939	4,888	4,837

中部電力(株) 2021度 二酸化炭素調整後排出係数 0.388kg-CO2/kWhを使用

6. 環境経営計画

(1) 二酸化炭素削減について

電気使用量の削減	節電の徹底	→ 事務所内…外出時／不在時の消灯徹底する → 事務所／倉庫の不要照明・不要換気扇オフ
	OA機器適正管理	未使用時電源オフ・節電モードの徹底
	退社時電源チェック	目視確認
	クールビズの徹底	毎年5月から10月まで実施する

全車両(会社所有、通勤車両)に適用する

ガソリン、軽油使用量の削減	エコドライブの実施	急発進・急停止排除、経済速度の励行
	アイドリングストップの実施	エンジン停止、空ふかし排除
	運行車両の削減	乗り合わせなどにより運行車両を減らす
	車両管理の徹底	車両点検、適正空気圧、エンジンオイル等の管理
	運行管理の徹底	最適運行最短距離の選択

灯油使用量の削減	灯油ストーブ温度管理の徹底	ムダなストーブを使用しない(冬季20℃～22℃)
	→ 退社時電源チェック	目視確認(最終退出者と同業者)

廃棄物排出量の削減(1)	一般可燃ごみ削減	無駄なコピーをしない／不要な資料の削減 再利用の促進(コピー用紙裏表利用)
廃棄物排出量の削減(2)	混合廃棄物の分別	産業廃棄物と有価物の分別を確実に行う

(2) 水使用量の削減

節水の徹底	→ 清掃時、手洗い時節水を各自にて行う
-------	---------------------

7. 事業所の取組紹介

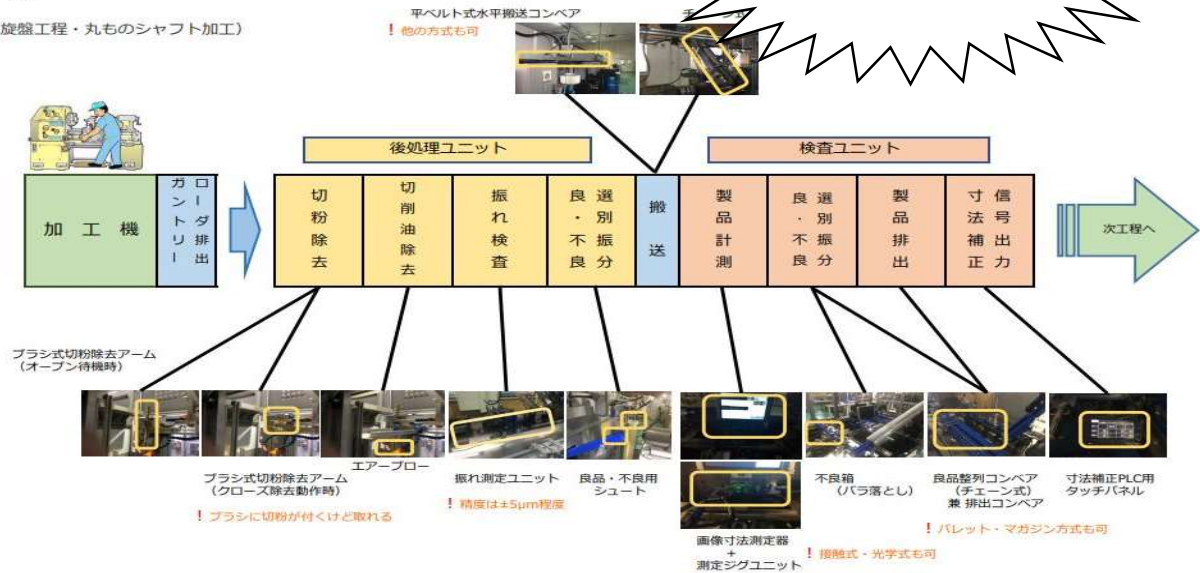
＜自動化推進係での改善取組＞

- 1.自動搬送化による省人化を実現。
- 2.開発工具による高精度のネジの切削加工を実

高負荷加工廃止で
CO2排出削減達成

【善例】

(旋盤工程・丸ものシャフト加工)



加工機工程の自動搬送・計測システムの構築

＜長野工場と品質管理係での改善取組＞

N8ステム圧痕キズ削減

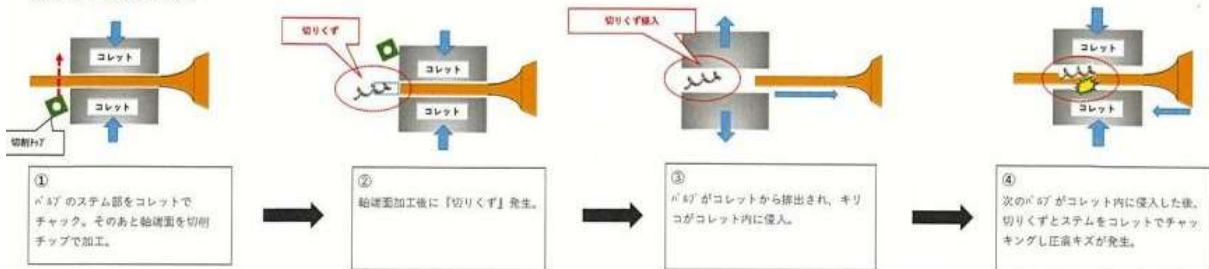
年間280kgCO2排
出

N8 ステム圧痕キズ



発生メカニズム

発生工程：N8丈決め工程



8. 環境経営目標の実績と評価

4月～3月

項目		基準値 (2021年度)	2023年度 目標値		2023年度実績	評価
CO2総排出量(kg-CO2)		2,532,296	98%	2,481,650	1,975,290	○
電力	kWh	4,057,360	98%	3,976,213	3,242,851	○
	kg-CO2	1,574,256		1,542,771	1,258,226	○
ガソリン	ℓ	3,870	98%	3,793	11,647	×
	kg-CO2	8,979		8,799	27,021	×
軽油	ℓ	10,673	98%	10,460	5,151	○
	kg-CO2	27,537		26,986	13,289	○
灯油	ℓ	29,652	98%	29,059	18,685	○
	kg-CO2	73,833		72,357	46,526	○
重油	ℓ	190,550	98%	186,739	121,090	○
	kg-CO2	516,391		506,063	328,422	○
都市ガス	ℓ	189	98%	185	143	○
	kg-CO2	408		400	309	○
LPG	kg	110,298	98%	108,092	100,500	○
	kg-CO2	330,893		324,275	301,499	○
上水道	m ³	5,092	98%	4,990	4,348	○
一般廃棄物	kg	12,836	98%	12,579	10,116	○
産業廃棄物	kg	223,977	98%	219,497	148,831	○

中部電力㈱ 2021年度 二酸化炭素調整後排出係数 0.388kg-CO2/kWhを使用

2023年度実績の評価

- (1) 電力
経済産業省からの「(夏季・冬季)節電のご協力をお願い」に応じられるように
節電活動の効果なのか期間中における使用量は微減だった、今後も節電に努める
- (2) 軽油、ガソリン
仕事量の増加に伴い、自動車の稼働時間が増えたため
- (3) 灯油、重油、都市ガス、LPG
改善活動の効果なのか使用量は微減となった、今後も改善に努める
- (4) 上水道
改善活動の効果なのか使用量は微減となった、今後も改善に努める
- (5) 廃棄物
改善活動の効果なのか廃棄物量は微減となった、今後も改善に努める

9. 環境経営活動の結果と評価、次年度の取り組み

○できた ×できなかった

	活動計画	取組の結果	評価	次年度の取組
二酸化炭素排出量の削減	・昼休みの節電(消灯)	昼休み時間消灯ほぼできた	○	更に1分でも節電に努める
	・待機電気機器のスイッチ節電	コンセントから抜くことを実施した	×	一部待機機器があったので是正したい
	・使用量、使用料金の把握	把握して現状がわかった	○	今後も把握し節電に努める
	・ガソリン使用量の削減(基準年比2%削減)	仕事量の増加に伴い自動車の稼働が増えた	×	効率の良い仕事に努める
	・適切な日常点検とアイドリングストップ活動	日常点検とアイドリングストップは出来た	○	車両の適正な管理に取り組む
	・エコドライブ10の実施(急の付く運転禁止)	急発進・急ブレーキなどは達成感があると感じた	○	マニュアルの配布をし継続した取り組みを行う
	・適性時期のタイヤ交換(夏/冬、摩耗)	温暖化傾向なので早めに夏タイヤに変えた	○	冬季も次年度も継続していきたい
	・軽油使用量の削減(基準年比2%削減)	重機の稼働を控えた	○	今後も効率の良い仕事に努める
廃棄物削減	・一般廃棄物の削減(基準年比2%削減)	事務所のごみ排出量は削減できた	○	今後も継続して取り組みたい
	・産業廃棄物の削減 ・分別と再生利用の促進	仕事量が増えたか、分別と再生利用の促進ができた。排出量も削減できた。	○	今後も分別を徹底し再資源化量を維持していく
製品のサービス	・社外製品クレームの削減	クレームの件数 年間3件	×	引き続きゼロを目指す
用水	・水使用量削減(基準年比2%削減)	使用量は、少なくできた。	○	今後も継続して取り組みたい
	・会社周辺の降雪時の雪かき(都度)	会社として参加	○	冬季活動推進する
業務改善	・身の回り/職場の整理・整頓(毎週)	5S活動の推進しているがまだまだ!	×	今後も整理・整頓に努める

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価、並びに違反及び訴訟の有無

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

注) チェック欄…○遵守 ×不遵守

環境関連法規等の名称	適用される事項 (施設、物質、事業活動)	証拠書類、等	判定
廃棄物処理法	・廃棄物(金属くず、廃プラ、廃油等)の適正処理の徹底 ・契約書、マニフェスト、帳簿の記載 ・水銀に関する廃棄物の適正管理	契約書・許可書 マニフェスト	○
騒音防止法	空気圧縮機 (15kW以上)	届出書	○
振動規制法	空気圧縮機 (15kW以上)	届出書	○
消防法	重油タンク	届出書	○
PCB特措法	電気設備	届出書	○
建設リサイクル法	対象建設工事の分別計画書の届け	届出書	○
道路交通法	道路使用許可の届出	届出書	○

(2) 違反及び訴訟の有無

上記環境関連法については、遵守チェックリストにより、確実に法規を遵守していることを確認しました。

また、過去3 年間、関係各機関から特に指摘・指導は無く、訴訟もありませんでした。

11. 代表者による全体評価と見直し・指示

【取り組みの概要】

エコアクション21に取組み始めて、節電などの意識の高まりができています。

【取り組みの評価】

全てにおいての目標達成とはいかなかったが、数値の把握等で現状を理解することができ、今後活かしたい。

【今後の取り組み】

今後も社員教育を実施し規則に沿った取り組みをしていきたい。